

# 花園大学 学生のおすすめ図書

v.2.0 2015 JUNE

図書館司書資格課程を学ぶ本好きの学生たちが、HUMIC所蔵の本の中から選んだ、皆さんにぜひ読んで欲しい本のリストです。コメントが付いています。図書館1階の「おすすめ図書コーナー」に配置してあります。貸出することもできます。貸出期間は1週間、貸出延長はできません。

## 花園大学情報センター(図書館)



夢のを見つけ方教えてる：タイマン先生と悪ガキどもの心意気

今村克彦著

祥伝社

2005

文学部 日本史学科 1回生

ダンスを通じて悪ガキ達を更生させていく所が熱い！

<請求記号>

370.4 / I 44



和歌山県の歴史

小山靖憲 [ほか] 著

山川出版社

2004

文学部 日本史学科 1回生

自分の地元が和歌山県なのでこの本を選びました。4月に京都に引っ越しをしてくるまで和歌山県の良い点は？と聞かれても田舎で自然が多いということしか思いつきませんでした。この本を読んでもっともつと良い所がたくさんあったんだなと思い、以前よりも和歌山県が好きになりました。他の県についてもシリーズで置いてあるので自分の県を探して読んでみて下さい。

<請求記号>

210.08 / Ke  
51 / 30



ぼくらのラストサマー

宗田理著

角川書店

1999

文学部 日本史学科 1回生

ハラハラドキドキする内容でとても楽しく読めました。

<請求記号>

角川文庫 / そ  
-003-028



親の心・子の心

稲村博 [ほか] 著

共立出版

1983

文学部 日本史学科 2回生

現代の家族問題について考えていく本です。子供の気持ち、親の気持ち、双方から視点をあてた本で家族のあり方、親子としての在り方を考えさせられます。

<請求記号>

367.7 / I 53 /  
11



日本史の叛逆者：私説・本能寺の変

井沢元彦著

角川書店

2001

文学部 日本史学科 2回生

もし信長が本能寺の変で死ななかったら・・・この本は戦国が好きの人にもそうでない人も楽しめる本だと思います。

<請求記号>

角川文庫 / い  
-013-004



長宗我部氏の検地と権力構造

平井上総著

校倉書房

2008

文学部 日本史学科 3回生

検地といえば豊臣秀吉の行う「太閤検地」が有名ですが、実は長宗我部氏も独自に検地を行っています。そもそも「検地とは？」、『太閤検地と長宗我部氏の検地の違いは？』などの疑問を持つ人はぜひとも読んでほしいです。本書の「あとがき」は「あとがき」をついで読んでしまう人に、著者への親近感を抱かせるような印象を持つのではないのでしょうか。平井先生の青春が込められた素晴らしい本です。

<請求記号>

210.48 / H 64



### 長崎奉行：等身大の官僚群像

鈴木康子著  
筑摩書房 2012

文学部 日本史学科 3回生

厳しさと包むような優しさで生徒を驚愕させる、近世史を担当する鈴木先生からの一冊です。この本は長崎奉行について述べています。しかし、これは長崎奉行となった人物達の生き様をエピソードを混じえながら本を執筆なさっている。私も読ませていただいたが、何より退屈しないというのが第1の感想でした。ぜひともこの本を読んでほしいですね。この本の終章においては他の長崎奉行の一面を紹介してくれると書いている。私としては大きく期待してしまうところでありませう。

<請求記号>  
322.15 / Su  
96



### バッテリー 1～5

あさのあつこ著  
角川書店 2003

文学部 日本史学科 3回生

これは中学野球の話だ。飛びぬけた才能を持つ原田巧と温厚なキャッチャー永倉豪のバッテリーを通して少年達の真剣な対峙と痛みが描かれている。2007年に林遣都主演で映画化もされた。あの頃のヒリリとした痛みをもう一度思い出してみないか。

<請求記号>  
角川文庫 / あ  
-042-001～005



### のぼうの城 上, 下

和田竜著  
小学館 2010

文学部 日本文学科 1回生

戦に至るまでの過程がしっかりと書かれていて、登場人物のキャラクターもはっきりしていてとても面白いです。映画も小説もどちらもオススメです。

<請求記号>  
小学館文庫 /  
わ10-1, わ10-2



### それからスープレシピのことばかり考えて暮らした

吉田篤弘著  
中央公論新社 2009

文学部 日本文学科 1回生

仕事をやめ、失業中の「僕」が引っ越してきた町で個性的な人々と、コトコトとスープのようにじっくり、温かい時間をすごしていくおいしい一冊です。サンドイッチとスープに寄り添いながら、映画のワンシーンのようにゆっくり流れていくストーリーはぜひ新しい生活を始める方に読んでほしいです。

<請求記号>  
中公文庫 / よ  
-39-1



### ミステリーのおきて102条

阿刀田高著  
角川書店 2001

文学部 日本文学科 1回生

タイトルに惹かれて読んでみたが推理小説好きには一度読んでみてほしい本だと思う。新しい発見や共感できることも多く、思わずうなずきながら読んでしまう場面もあった。意外とさらっと読めるので気軽に読んでほしい。

<請求記号>  
角川文庫 / あ  
-007-016



### 坊っちゃん

夏目漱石著  
角川書店 2004

文学部 日本文学科 1回生

夏目漱石の「坊っちゃん」を読んで文字が昔の感じで難しかったのですが、「坊っちゃん」は有名なので一度は読んだ方がいいと思います。

<請求記号>  
角川文庫 / な  
-001-002



### 妖怪大戦争

荒俣宏著  
角川書店 2005

文学部 日本文学科 1回生

タダシが妖怪を見えるという不思議な能力を身につけ妖怪と戦っていくのがとてもおもしろいです。

<請求記号>  
角川文庫 / あ  
-010-010



### 源氏物語 上, 中, 下

長谷川法世著  
中央公論新社 1999

文学部 日本文学科 1回生

この源氏物語は漫画になっているので読んでとても面白く、文章より分かりやすいです。和歌の意味も付いていて、どういう心境で詠んでいるのかというのが分かりやすい。ぜひ読んでみて下さい。

<請求記号>  
中公文庫 /  
S-014-03～05



### 寺山修司少女詩集

寺山修司著  
角川書店 2005

文学部 日本文学科 1回生

なみだはにんげんのつくることのできる一ばん小さな海です。「一ばんみじかい抒情詩」何気ない言葉がつつら並べられているだけかと思えば、思わず涙が出そうになったり、胸がいっぱいになるような小さな世界がつめこまれている本です。是非一度その世界に触れてみて下さい。

<請求記号>  
角川文庫 / て  
-001-012



### 鏡のなかの鏡：迷宮口

ミヒヤエル・エンデ著  
岩波書店 2001

文学部 日本文学科 2回生

私が本を好きになったきっかけは、ミヒヤエル・エンデの『はてしない物語』を読んだことです。この本はそれにならぶエンデの代表作です。この本を読むと不思議な体験が出来ると思います。まさに迷宮を彷徨えるかもしれませぬ。エンデは禅にも興味を持っていたようなので、少しは関係ある話があるのかな？

<請求記号>  
IGB / B-31口



### 精霊の木

上橋菜穂子著  
借成社 1989

文学部 日本文学科 3回生

『精霊の守人』シリーズで有名な上橋菜穂子さんのデビュー作です。菜穂子さんのほかの作品にも通じるところがあるので、守人シリーズや『孤笛のかなた』等が好きな方にはぜひ読んでほしいと思います。

<請求記号>  
909.08 / Ka  
21 / 0-2



### 謎の鏡：卑弥呼の鏡と景初四年銘鏡

京都府埋蔵文化財調査研究センター編  
同朋舎出版 1989

文学部 文化遺産学科 1回生

三角縁神獸鏡を深く知りたいならぜひ読んでみてください。

<請求記号>  
210.2 / Ky 6



### ジキル博士とハイド氏

ロバート・ルイス・ステューヴンソン著  
東京創元社 2001

文学部 文化遺産学科 3回生

ホラーの名作の一つと言われるだけあって、一度読んでみる価値ありと思う。

<請求記号>  
創元推理文庫  
/ F / ス-3-1



### 日本のアニメ全史：世界を制した日本アニメの奇跡

山口康男編著  
テン・ブックス 2004

社会福祉学部 社会福祉学科 2回生

最後のページになってくるといつどのアニメが放送されていたのかがかいてありとても昔のアニメに興味があった。

<請求記号>  
778.77 / Y 24C



### ロボットの悲しみ：コミュニケーションをめぐる人とロボットの生態学

岡田美智男, 松本光太郎編著  
新曜社 2014

社会福祉学部 臨床心理学科 1回生

ロボットと共に生きていくことについて考えてみませんか。

<請求記号>  
548.3 / O 38



### 怖い絵 1

中野京子著  
朝日出版社

社会福祉学部 臨床心理学科 3回生

書名は怖い絵だけど西洋美術や歴史、画家の人生などいろいろな知識が深まる。

<請求記号>  
723 / N 39 /  
1



小山裕史のウォーキング革命：初動負荷理論で考える歩き方と靴口

小山裕史著  
講談社 2008

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

バイト先で、小山さんの話が関係しているので読みました。歩き方とシューズを変えるだけでいろんな効果があらわれるのでおもしろいです。

〈請求記号〉  
780.193 / Ko  
97



冷静と情熱のあいだ：Rosso  
冷静と情熱のあいだ：Blu

Rosso：江国香織著 Blu：辻仁成著  
角川書店 2001

社会福祉学部 臨床心理学科 1回生

男性目線から女性目線から書かれていて、2冊で一つの本となります。とてもはかない恋愛小説ですが、後で男性側を読むと女性として救われる所があります。2冊なのでわけがわからなくなりそうですが、案外つながり、壮大なスケールを感じます。

〈請求記号〉  
角川文庫 / え  
-004-003, つ  
008-001



テニス(シリーズ絵で見るスポーツ. 4).

ベースボール・マガジン社編  
ベースボール・マガジ 1990

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

テニス部に入っている人は見た方がいいと思った。イラストも一緒にのっててすごくわかりやすい。

〈請求記号〉  
780.8 / Sh 88  
/ 4



図書館戦争

有川浩著  
角川書店 2011

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

私が司書を目指すキッカケとなった小説です。時々、意味が分からない単語が出てきますが、全体的には分かりやすく、背景描写が上手いです。そして、ラブコメもありますが、とりあえず歯がゆいです。と同時に、微笑ましくもなります。一度読んでみると、「表現の自由」とは何か、考えてしまいますよ。

〈請求記号〉  
角川文庫 / あ  
-048-005



種まき子どもたち：小児がんを体験した七人の物語

佐藤律子編  
角川書店 2006

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

このお話は小児がんという病に倒れた7人の子どもたちとその家族がそれぞれの日々をまっすぐな言葉で綴った作品です。読み終わったあと必ず「生きる」ということの意味やありがたさがわかります！！

〈請求記号〉  
角川文庫 / さ  
-45-1



生きていてよかった

相田みつを著  
角川書店 2003

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

「いのち」について「いちばん書きたかったことが、いちばん自由に書けた」と著者自身がのちに語った渾身のメッセージ。

〈請求記号〉  
角川文庫 / あ  
-030-005



君といた夏

北川悦吏子著  
角川書店 2001

社会福祉学部 児童福祉学科 2回生

入江と朝美、杉矢の三人の淡い恋と友情と失恋という青春を描いた作品です。

〈請求記号〉  
角川文庫 / き  
-022-012



大人は判ってくれない：野火ノビタ批評集成

野火ノビタ著  
日本評論社 2003

[ ]

『新世紀エヴァンゲリオン』や『幽遊白書』『HUNTER×HUNTER』などを見ながら作者が独白を述べて行く…上記のタイトルに覚えがあり、「大人は判ってくれない」そう思った事のある人に読んで欲しい。

〈請求記号〉  
726.101 / N  
91